

第1回例会

区政をただす

一般質問

ワクチン接種を着実に進めよ

自由民主党議員団 大内 しんご



①接種スケジュールは。②接種をどこで実施するのか。

区長 2月時点では①高齢者は4月以降接種開始、高齢者以外は基礎疾患のある方、高齢者施設等の従事者を優先し、5月中旬以降接種開始を予定している。②集団接種は区民活動センターを巡回するほか、中野区医師会館で実施、個別接種は区内約100カ所の医療機関を見込んでいます。

区政構造改革を問う

平成30年度末に700億円あった基金は、令和3年度末

区長 必要な区民サービスを実施するため適時の基金活用を計画した結果であり、適切であったと考える。

区政方針説明を問う

①子ども・若者支援センターの開設を機に、どのような子育て支援を進めていくのか。

区長 ①現時点で、高齢者は3月中旬に接種券の発送、4月以降の接種開始、高齢者以外の区民は4月下旬に接種券の発送、5月中旬以降の接種開始を予定している。②接種券と予診票を同封し、予診票の事前記入を想定、また、相談機関を周知し不安の解消を図る。③医師会等と連携し、複数回の実施を検討している。

区長 ①国や他自治体から情報収集し、在宅支援診療所等の意見を聞き検討する。②自宅療養セットは多様な品

区長 ①国や他都等の情報を収集し、研究していく。②令和3年度は保健師増と、保健所次長を配置し、職員が無理なく持続的に対応できる体制を構築していきたい。

新型コロナウイルス感染症対策を問う



①集団接種や指定医療機関での個別接種に対応出来ない方など、ワクチン接種に特別な配慮が必要である。訪問接種等、希望する全ての方に行き渡る方法を検討しては。

区長 ①国や他自治体から情報収集し、在宅支援診療所等の意見を聞き検討する。②自宅療養セットは多様な品

区長 ①国や他都等の情報を収集し、研究していく。②令和3年度は保健師増と、保健所次長を配置し、職員が無理なく持続的に対応できる体制を構築していきたい。

自殺対策を早急に実施せよ



コロナ禍において自殺者が急増している。自殺対策の決め手は、これといったものがない以上、尽くせる手を尽くしていく必要がある。早急に対策を講じるべきではないか。

区長 ゲートキーパー研修や自殺のメール相談事業など、様々な手段を活用して自殺予防に取り組んでいく。

区長 幅員4メートル程度の区道は、技術的に無電柱化は難しく、今後一層の知見の集積や技術革新が必要である。

PCR検査を拡充せよ



新型コロナウイルス感染症の拡大を抑えるには、無症状の拡大を抑えるには、無症状

区長 ①国や他都等の情報を収集し、研究していく。②令和3年度は保健師増と、保健所次長を配置し、職員が無理なく持続的に対応できる体制を構築していきたい。

区長 ①国や他都等の情報を収集し、研究していく。②令和3年度は保健師増と、保健所次長を配置し、職員が無理なく持続的に対応できる体制を構築していきたい。

区長 ①国や他都等の情報を収集し、研究していく。②令和3年度は保健師増と、保健所次長を配置し、職員が無理なく持続的に対応できる体制を構築していきたい。

区長 ①国や他都等の情報を収集し、研究していく。②令和3年度は保健師増と、保健所次長を配置し、職員が無理なく持続的に対応できる体制を構築していきたい。

区長 ①国や他都等の情報を収集し、研究していく。②令和3年度は保健師増と、保健所次長を配置し、職員が無理なく持続的に対応できる体制を構築していきたい。

新たな生活応援券事業を行え

都では、新たなプレミアム付商品券を発行するための財政的支援を検討しているとの報道があった。検討しては。

区長 都の補助事業の詳細が示された段階で検討する。

区内の緑化政策を問う

中野二丁目の産業振興センター南側に面した東西道路を新たな無電柱化推進エリアとすることが求められていくと考えるが、区の考えはどうか。

区長 幅員4メートル程度の区道は、技術的に無電柱化は難しく、今後一層の知見の集積や技術革新が必要である。

西武新宿線連続立体交差化に係る構造形式の調査を問う

現在、西武鉄道が実施する委託調査の前提となる、2014年報告の野方駅から井

区長 ①事業中の中井駅から野方駅間において単線シールドを予定しているため、野方駅から井野方駅間についても同じ工法を検討している。

区長 ①事業中の中井駅から野方駅間において単線シールドを予定しているため、野方駅から井野方駅間についても同じ工法を検討している。